

2026年9月28日
梅乃宿酒造株式会社

【梅乃宿酒造】地酒蔵として新たな挑戦をする日本酒！ 酒米「高島雄町」にこだわり、130余年の伝統と技で醸した 『梅乃宿高島雄町SOL(ソル)』『梅乃宿高島雄町ARS(アルス)』 を11月2日より発売

梅乃宿酒造株式会社（本社：奈良県葛城市）は、130余年の伝統と技を集約し、岡山県高島地区産の稀少な「高島雄町」を使用した新商品『梅乃宿高島雄町SOL（ソル）』および『梅乃宿高島雄町ARS（アルス）』の2商品を、2026年11月2日（月）より同時発売いたします。

かつて「雄町と言えば梅乃宿」と謳われた伝統と酒造りの技術を受け継ぎながら、これからの時代に向けた新しい雄町の味わいを追求し、変化しながら進化し続ける酒としてお届けいたします。

<https://www.umenoyado.com/>

【開発背景と「高島雄町」への想い】

梅乃宿酒造は創業以来130余年、地酒蔵としての誇りを持ち、数々の酒造りに向き合ってきました。なかでも、かつては「雄町といえば梅乃宿」と称されるほど、扱いの難しい雄町米の特性を引き出す醸造技術には定評がありました。戦後、栽培の難しさから耕作面積が激減し、一時は消滅の危機に瀕したこの貴重な酒米を、梅乃宿酒造は「品質に見合う言い値」で他の蔵とともに二蔵のみで買い支え、その伝統と文化を今に繋ぎ止めてきた歴史があります。

今回使用する「高島雄町」は、雄町米発祥の地である岡山県「高島地区」で厳しく管理・栽培された、雄町米の中でも特に稀少価値の高い特別栽培米です。長年培ってきた技術と地酒蔵の誇りを込めて、未来へ繋がる2つの表現を完成させました。

【「梅乃宿高島雄町」シリーズについて】

岡山県高島地区の雄町米を使用し、梅乃宿が表現する「雄町」を追求し変化しながら進化し続ける酒。進化を重ねる梅乃宿の「雄町」が織りなす、こだわりの味わいをお楽しみください。



梅乃宿 高島雄町 SOL（ソル）

穏やかに熟した果実のような香りと、お米本来の自然な甘味が広がるクリアな味わいが特徴です。常温やぬる燗・お燗にすることでふくよかさが一層引き立ち、心地よいキレが毎日の食事にやさしく寄り添います。

商品名：梅乃宿 高島雄町 SOL
容量：720mL
小売価格：1,800円（税抜）
原材料名：米（国産）、米麹（国産米）
アルコール分：15%
販路：特約店(国内限定流通)、梅乃宿酒造直営店



梅乃宿 高島雄町 ARS（アルス）

果実を切った時のような、柔らかく心地よい芳香が穏やかに漂います。一口含めばなめらかな口当たりとともに、爽やかな甘味と豊かな旨味が絶妙に調和して広がります。確かな余韻を残しながらも、スッキリとした後口へ繋がる上品な仕上がりです。

商品名：梅乃宿 高島雄町 ARS
容量：720mL
小売価格：2,500円（税抜）
原材料名：米（国産）、米麹（国産米）
アルコール分：15%
販路：特約店(国内限定流通)、梅乃宿酒造直営店

1893年創業の地酒蔵。近年は日本酒だけでなく、リキュール等の若い世代にも人気の新しい商品も製造・販売しています。酒銘の「梅乃宿」は創業地の庭にある樹齢約300年の梅の古木に鶯が飛来し、その風雅なさえずりを楽しませてくれることにちなんでいます。近年では日本酒リキュール「あらごしシリーズ」が大ヒットし、日本酒だけでなく幅広い層に親しまれています。

商号：梅乃宿酒造株式会社 代表者 吉田佳代
所在地（本社）：〒639-2135 奈良県葛城市寺口27-1
設立：1893年（明治26年）
資本金：3,000万円
事業内容：日本酒、リキュール、各種酒類の製造・販売、商品開発
URL：<https://umenoyado.com/>

＜本件に関するお問い合わせ先＞

梅乃宿酒造株式会社 マーケティング部：石塚好 E-mail：ishizuka@umenoyado.com
本社：〒639-2135奈良県葛城市寺口27-1 Tel：0745-69-2121